

# 雑 報

## 地震・火山および津波に関する気象庁職員 著作目録 (1974年)

### List of Contributions from J. M. A. on Earthquakes, Volcanoes and Tsunamis

- 相原 奎二：松代群発地震，防災科学技術 No. 26, 4-5.
- 天野 充：静岡県沿岸の津波，験震時報 39, 11-23.
- 朝倉 克抓：摩擦値を求める式について，験震時報 39, 25-26.
- 地磁観測所女満別出張所：1973年6月の根室半島沖地震に伴う地磁気変化について，1973年6月17日根室半島沖地震調査報告，72-75.
- 花宮 広務：別府で観測された地震について，福岡管区気象研究誌 35, 156-158.
- 星 啓介，美田智史，坂本琢磨：潮汐津波観測技術の問題点に対する見解，福岡管区気象台技術通信 20, No. 1, 12-18.
- M. Ichikawa: Analysis of Tsunami Warning Data by Man-machine Communication System, Pap. Met. Geophys. 25, 13-21.
- 市川政治，望月英志：1973年根室半島沖地震のメカニズムとそれに関連した2,3の問題，験震時報 39, 41-47.
- 地震課：気象庁の地震・火山の将来計画について（その1），観測部時報 No. 14, 2-3.
- 地震課：気象庁の地震・火山の将来計画について（その2），観測部時報 No. 15, 8-9.
- 地震課：気象庁の地震・火山の将来計画について（その3），観測部時報 No. 16, 6-7.
- 地震課：ことしの地震活動，気象 No. 212, 4-5.
- 地震活動検測センター：1973年6月17日の根室半島沖地震について（第2報），地震予知連絡会会報 11, 1-6.
- 地震活動検測センター：銚子周辺の地震活動について，地震予知連絡会会報 11, 81-82.
- 地震活動検測センター：1973年6月17日の根室半島沖地震について（第3報），地震予知連絡会会報 12, 1-3.
- 地震活動検測センター：伊豆半島北部の地震活動，地震予知連絡会会報 12, 46-48.
- 地震活動検測センター：1974年伊豆半島沖地震について，地震予知連絡会会報 12, 52-55.
- 岸尾 政弘：気象庁と他機関の決める震源の違いについて，観測部時報 No. 21, 6-7.
- 気象庁地震課，静岡地方気象台，石廊崎測候所：1974年伊豆半島沖地震調査報告，験震時報 39, 89-120.
- 久保寺 章，田中康裕，小坂丈子：赤外線エアボーン方式による西之島火山の温度測定，火山 19, 83-92.
- 栗原幸一，宇津野 忠，長宗留男：十勝岳におけるP波初動方向の偏りについて，験震時報 39, 75-81.
- 小池 捷春：差電位差変化と地震・降水の関係，地磁気観測所技術報告 14, No. 3~4, 1~22.
- Japanese Governmental Survey\*: The Report of the Japanese Governmental Survey Mission on 1972 Managua Earthquake, Prime Ministers Office, April 1974 5-25, 49-56.
- 三好 力：シュルツ理論について，技術情報（大阪管区気象台）No. 11, 18-20.
- 森 国広：潮汐・津波観測技術の問題点，福岡管区気象台技術通信 20, No. 1, 7-12.
- 森 俊雄，長谷川一美，室松富二男，福井史雄，菅原政志，梶原哲朗：根室沖地震予知地磁気試験観測（Ⅲ），地磁気観測所技術報告 14, No. 3~4, 29-35.
- 森 俊雄，水野喜昭，長谷川一美：北海道東部における地震予知地磁気試験観測結果について，地磁気観測所要報 16, No. 1, 59-68.
- 永福 順則：桜島におけるA型地震による発生域の変化と最近の火山活動について，福岡管区気象研究会誌，35, 128-130.

\*（団員 田中 康裕）

- 長宗 留男：気象研究所における火山研究，気象 No. 209, p. 9.
- 長宗 留男：大きな地震の験測について，測候時報 41, 311-317.
- 長田 喜正：伊豆半島沖地震を体験して，気象 No. 207, p. 4.
- 長友 久雄，寺田義一，寺田勝春：屋久島の地震（第1報），福岡管区気象研究会誌 35, 140-142.
- 中村 春男：紀伊水道の地震，昭和49年度大阪管区府県研究会誌 p. 30.
- 難波 林造：松江の地震記象について，昭和49年度大阪管区府県研究会誌 p. 95.
- 野島 弘：火山噴火予知連絡会について，気象 No. 209, 12-13.
- 小川 善郎：鹿児島県・宮崎県境火山史一覧，福岡管区気象台技術通信 20, No. 4, 194-196.
- 大野 栄寿：鳥海山は生きている，気象 No. 209, p. 5.
- 大島 汎海：桜島古里における地磁気伏角の永年変化について，福岡管区気象研究会誌 35, 131-133.
- 札幌管区気象台：1973年6月17日根室半島沖地震調査報告，気象庁技術報告 第87号，1-102.
- 佐藤 義正：携帯検潮器の製作，東北技術だより 第69号，7-15.
- Y. Satoh: Relation between Secondary Undulation of Tides and Oceanic Waves with its Application for Coastal Surge Monitoring, Oceanogr. Mag. 26, 1-16.
- 清野 政明：地震観測における刻時の誤差について，観測部時報 No. 17, 4-5.
- 沢田 可洋：地震の空間分布についての一調査，験震時報 39, 27-32.
- 関谷 溥，久本壮一，望月英志，小林悦夫，栗原隆治，徳永規一，岸尾政弘：1973年根室半島沖地震と北海道南方海域の巨大地震，験震時報 39, 33-39.
- 関谷 溥，徳永規一：遠州灘周辺の Seismicity Gap について，験震時報 39 83-88.
- 関谷 溥，徳永規一：遠州灘周辺の地震活動について，地震予知連絡会会報 11, 96-101.
- 関谷 溥：大島三原山ならびに三宅島の噴火と相模トラフ周辺の地震発生との関係，地震予知連絡会会報 12, 27-28.
- 関谷 溥，徳永規一：遠州灘周辺の地震活動について（第2報），地震予知連絡会会報 12, 114-119.
- 関谷 溥：砂防堰堤によって発生する異常振動，地震第2輯 27, 185-196.
- 関谷 溥：地震予知と地震観測，東管技術ニュース 38, 1-10.
- 清水 邦夫：九州の異常震域と種子島・屋久島の有感地震について，福岡管区気象研究会誌 35, 134-135.
- 末広 重二：新しい年を迎えるに当って，観測部時報 No. 10, p. 7.
- 末広 重二：地震デマについて，気象 No. 203, p. 11.
- 末広 重二：伊豆半島沖地震，気象 No. 207, 2-3.
- 諏訪 彰：火山災害とその防止，予防時報 96号，62-68.
- 諏訪 彰：インドネシアの火山観測，地学雑誌 83, 3号 47-55.
- 諏訪 彰：インドネシアにおける火山の観測研究と拡充計画（予報），日米天然会議(UJNR)耐風耐震構造専門部会第6回合同会議報告.
- A. Suwa: Preliminary Report on Present Status & Development Project of Volcanological Observation & Research in Indonesia (上の和文報告の英文).
- 諏訪 彰：噴火の予知と防災，サイエンス 4, 7号，10-23.
- 諏訪 彰：火山の診察，スチールデザイン，136号（地球特集号），16-18.
- 諏訪 彰：火を噴く日本列島，気象 18, 9号，2-4.
- A. Suwa: Eruptions of Japanese Volcanoes in 1972 (Suwanose-Zima, Sakura-Zima, Aso, etc.) Bull. Volcanic Eruptions (IAV-CEI 刊) No. 12, 24-31.
- 諏訪 彰：地震の予知と防災，東京消防 53, 9号，39-57.
- 諏訪 彰：海底火山一西之島新島の噴火に寄せて，東書高校通信「地学」No. 130, 1-4.
- 高橋浩一郎：地震の危険度，技術情報（大阪管区気象台）No. 14, p. 2.
- 高橋 計：今回の阿蘇山の噴火概要（1974年7月），福岡管区気象台技術通信 20, No. 6, 291-292.
- S. Takagi: The Earthquake Are not Produced by Occurrence of Fault, Pap. Met. Geo-

- phys. 25, 111-123.
- 田中 康裕：西之島新島誕生のドラマ，人と日本 7, No. 3, 88-98.
- 田中 康裕：伊豆大島三原山の御神火の発生機構について，験震時報 39, 1-9.
- 田中 康裕：1972年のマナグワ地震一直下型地震をのぞく一，測候時報 41, 346-357.
- 田中 康裕：伊豆大島三原山の七不思議，気象 No. 209, p. 8.
- 田中 康裕：赤外線火山観測への応用，気象 No. 209, 10-11.
- 田中康裕，久保寺 章，小坂文子：西之島新島の燃え具合，科学朝日 No. 399, 20-22.
- 虎谷 健一：阿蘇山における火山性微動と噴火について（第2報），福岡管区気象研究会誌 35, 136-139.
- 上村 智：一地点の資料による地震津波の判定について，昭和49年度大阪管区府県研究会誌，p. 125.
- 渡辺 偉夫：津波地震のメカニズム（II），東北技術だより，第70号，6-20.
- 渡部 貢：鳥海山の活動について，観測部時報 No. 14, p. 8.
- 山岸 登：最近2年間における NOAA に対する松代の地震資料の重要度について，験震時報 39, 63-74.
- 山本 雅博：Hagfors 地震観測所訪問記，観測部時報 No. 19, 6-7.
- 山崎 城治：室戸岬における地震波速度比，昭和49年度大阪管区府県研究会誌 p. 126.
- 横内恒雄，石黒長蔵，須賀盛典，笹川 巖：1973年6月17日根室半島沖地震について，1973年6月17日根室半島沖地震調査報告，76-148.
- 吉留 道哉：桜島周辺における地震記録の異常とマグマだまりとの関連について，験震時報 39, 49-62.
- 吉留 道哉：地震計測による桜島火山の活動予測の一方法，福岡管区気象研究会誌 35, 124-127.
- 吉留 道哉：桜島噴火による降灰について（考察），福岡管区気象台技術通信 20, No. 3, 149-167.
- 吉留 道哉：活動つづく桜島，気象 No. 209, 6-7.